

2003（平成15）年度 「豊かな学び実践と評価」

はじめに

・・・学校長 比留間良介

【1章】総論

学びと育ち合いの文化の創造

【2章】各教科等の実践

1. 国語科 協同的な学びの場を工夫した書くことの学習指導
 －二者択一的な結論を想定した意見文を題材に－
 ・・・・・・・・八尋 薫子
2. 数学科 豊かな学びを育む評価改善と文化創造への手だて
 ・・・・・・・・竹村 景生
3. 理科 豊かな学びを育む実践と評価
 ・・・・・・・・井村 健・今辻美恵子
4. 保健体育科 豊かに学ぶための自己評価の在り方と授業の工夫
 －サッカーの授業における自己を伸ばす自己評価・
 他者評価について－
 ・・・・・・・・有馬 一彦
5. 技術科 制作意欲を高めるための指導方法と評価の工夫
 ・・・・・・・・山尾 文夫
6. 家庭科 被服領域の学習に関わって
 ・・・・・・・・中嶋 たや
7. 英語科 英語学習への関心・意欲を育てる評価
 ・・・・・・・・松田 孝史・奥原 牧・上坊 幸子

【3章】障害児学級の実践

- 1 障害児教育（かけ算） かずの世界をひろげる「かけ算」の指導
 －かけ算の式にあらわすまでの指導－
 ・・・・・・・・河原 滋
- 2 障害児教育（体育）障害児学級における体育の指導
 －「やった!」の積み重ねを なかまとともに－
 ・・・・・・・・河原 滋・久保田善裕

1年次の実践・研究を振り返って